



大分県立三重総合高等学校は、平成18年4月に、三重高校、三重農業高校、緒方工業高校、竹田商業高校の県立高校4校を統合して開校した、県内初の総合選択制の全日制高等学校です。

令和5年度からは、総合選択科目「測量」において、国東高校環境土木科からICT技術を活用した遠隔授業を行っているほか、令和6年度には、長年地域から要望のあった、土木技術を学べる「環境土木コース」を生物環境科内に設置するなど、魅力ある学校づくりに取り組んでいます。

懇談では、郷土愛を育てる学習の一貫として、生徒の提案により産官学が連携して実現した、学生限定のバス乗り放題定期券の取組等をお聞きました。また、普通科、生物環境科、メディア科学科の生徒さんからは、燃料・資材の高騰や気候変動等で厳しい環境にある本県農業における今後の展望や、今後活用が期待される空飛ぶクルマの実現性など、県政に対する様々な疑問をお聞きしたほか、切実な課題となっている地域交通の充実等についての要望やご提案もいただきました。

未来を担う皆さんが、地域の課題や本県の行く末について真摯に考えていることを大変頼もしく感じ、明るい将来に向かって引き続き努力し、大いに活躍していただきたいとお伝えしました。

懇談風景



関連分野における県の施策(令和7年度)

☆事業名:DXハイスクール推進事業

事業概要:デジタル分野を支える人材育成を強化するため、ICT機器等を活用した生徒の興味関心を高める学習環境を整備する

予算額:1億1,754万円(補助率10/10<国10/10>)

☆事業名:地域とともに輝く高校魅力化事業

事業概要:中学生から選ばれ、地域に活力を生む学校づくりを目的とした、地域課題探究学習の実施等の地域と連携した取組や、小中学校との交流推進強化、学校紹介パンフレットや学校PR動画による高校の魅力発信を行う

予算額:3,500万円

☆事業名:【特】次世代産業人材育成事業

事業概要:次世代を担う産業人材を育成するため、地域産業界との連携強化や先端技術を活用した取組を実施する

予算額:1億1,277万円(補助率1/2<国1/2、県1/2>)

☆事業名:建設産業女性人材確保・活躍推進事業

事業概要:建設産業における女性人材の確保・定着や活躍を推進するため、高校生等への魅力発信を強化。
【特】建設産業で働く女性による高校、大学での出前講座の実施など

予算額:109万円

※【特】は本県の課題を解決し、新しいおおいたを創りあげる「新しいおおいた共創枠」